

## ○プロジェクト研究 0529-1

研究課題 「いばらき「心の活力」推進ネットワークの構築」

サブテーマ 「労働者のメンタルヘルスサービス提供方法に関する研究  
ー産業保健と地域保健の連携によるアプローチの検討ー」

○研究リーダー 看護学科 助教授 池田 智子

○研究分担者 医科学センター 講師 山川百合子

看護学科 講師 富田 美加

○研究年度 平成18年度

(研究期間) 平成17年度～平成19年度 (3年間)

### 1. 研究目的

産業保健と地域保健の連携による、労働者のメンタルヘルスサービスの効果的・効率的提供方法を検討する。本年度は、I県内の地域・職域各保健機関へのインタビュー調査より、連携の実態と課題を検討した。

平成15年施行の健康増進法は、健康に向けての国民の努力と共に、健康増進事業実施者間の連携による効果的な保健サービスの実行を求めている。平成14年度及び15年度には地域・職域連携共同モデル事業が実施され、この知見に基づき平成17年には地域・職域連携推進事業ガイドラインが示された。しかし元来活動の根拠法令や目的の異なる両機関が、現場ではどのように連携活動を捉え実施しているのかは明らかにされていない。本研究では、I県内の地域・職域各保健機関の連携の実態及び連携の必要性に関する考え方を明らかにし、今後の課題を検討した。

### 2. 研究方法

1) 対象 地域保健機関はI県内で同意の得られた保健所6、市町村7の計13機関とした。職域の保健機関は、同じく企業7、産業保健推進センター1、地域産業保健センター9の計17機関とした。

2) 調査内容 各機関の代表者に対して、インタビューガイドに基づく半構造化面接を行った。  
<インタビューガイドの内容>

- ① 連携の実態 (連携をとった経験の有無と内容)
- ② 今後の連携の必要性 (内容、理由)
- ③ 連携を進める上での障害
- ④ 連携を進める上での障害の克服策

### 3. 結果

地域は8機関、職域は10機関が実際に連携をとった経験があった。連携の相手は企業の健康管理部門と保健所が最も多かった。その内容は、研究会や学習会、会議などを共同で行う人的交流が最も多く、施設の共同利用は少なかった。

相互機関との連携の必要性は、地域では10機関、職域では14機関が必要であると回答した。その内容は、国の指針に沿った生涯一貫した健康管理支援や家族を含めた包括的支援があがった。

一方、連携をとった経験がなく今後の連携の必要性も感じないという機関の理由としては、「労働者の健康実態とニーズの把握が十分でない」「他領域の保健機関の存在と役割の理解が不十分」「これまで連携が必要だった事例がない」「日常業務の多忙」などが挙げられた。

連携を進める上での障害は、「根拠法令と活動目的の相違」「連携の必要性に対する認識の差」「個人情報への配慮」等であり、その克服策は「相互理解と連絡体制の整備」「事例の蓄積」等があがっていた。

#### 4. 考察 (結論)

実際に他機関と連携をとったことがある、あるいは今後連携が必要だと思いと回答する機関は多かったものの、連携の必要性への認識の相違や、相互機関の役割機能への不十分な理解、根拠法令の違い、多忙な業務、等を理由に連携の難しい現状が存在することも明らかになった。

地域・職域連携を推進するには、連携の目的や必要性についての共通認識と相互役割の理解を高めることと、連携を進める方法やシステムの開発が重要であることが示唆された。

#### 5. 成果の発表 (学会・論文等, 予定を含む)

##### 1) 原著論文

① Tomoko IKEDA, Yuriko YAMAKAWA, Mika TOMITA, Tadanori IMAI, Kenichi TSUCHISAWA. Prevalence and correlates of depressive symptomatology in small-scale manufacturing enterprises in Japan. Japanese Journal of Balance of Life Vol. 3, 2006.

##### 2) 学会発表

① 平成18年度茨城県保健師研究会

② 第10回日本地域看護学会学術集会 (演題登録)

#### 6. 文献

- 1) 寺田勇人, 井谷徹, 庄司幸子, 官川るみ, 徳永幸彦. 健康保険組合の保健福祉事業における「地域との連携モデル」の検討. 産業衛生学雑誌 2003 ; 45 (2) ; 67-75.
- 2) 朱膳寺さつき, 杉山静, 河野啓子. 産業保健と地域保健の連携についての検討. 産業衛生学雑誌 2000 ; 42 ; 228-236.
- 3) 山田和子, 平野かよ子. 中小企業労働者の健康状態と事業場・自治体における対策. 保健師ジャーナル. 2003 ; 59 ; 422-426
- 4) 河野啓子. 働く人びとへの健康支援とその課題. 日本地域看護学会誌. 2004 ; 6 ; 5-11
- 5) 河野啓子. 生活習慣病の予防のために 地域保健と職域保健の連携. 2003 ; 4-21